

第1回三重県観光誘客推進本部会議 概要

1 開催日時：令和4年6月3日（金）16時30分から16時40分まで

2 議事概要：以下のとおり

（増田局長）

- ・ただいまから、令和4年度第1回三重県観光誘客推進本部会議を開催する。推進本部の設置趣旨と組織体制、主な検討項目、今後の進め方の3点について協議させていただく。
- ・3つの議題について、事務局からまとめて説明させていただく。

※資料1～4について、事務局（森観光政策課長）から説明。

（水野県土整備部長）

- ・3点申し上げる。
- ・検討項目について、インバウンドは非常に重要だと思うが、インバウンドという名称がどこにも入っていないので、入れ込んでいただきたい。
- ・道路分野で言うと、高速道路の観光関係の割引について、より地域の意見を伺いながら強化していくという方針が示されているので、そうした高速道路の割引とリンクしてくる部分がどこなのかを教えていただきたい。
- ・受入れ環境整備になるかもしれないが、ヴァーチャルなPRだけだと対象者が限られてしまうところがあるため、公共空間などリアルな空間での案内についても県土整備部としては充実していきたいと思っている。ぜひこの推進本部の中でも皆さんの意見を伺いながら、どこでどのような現地のPRをしたらよいか深化させていきたい。

（増田局長）

- ・インバウンドについては、一番重要なところでもあるので、資料に記述を加えていきたい。
- ・高速道路を利用した周遊については、去年は少し実施したが、今年度もさらに多くの加盟店やルートを造成しながら、できるだけ高速道路を利用して複数日を三重県の中で滞在していただけるようなことを考えているので、県土整備部さんの知恵をお借りしながら、いっしょに進めていきたい。
- ・3つ目については、イベント等も含めて、リアルな場所でプロモーションや受入れ環境分野について、PRを進めていきたいと考えている。

(一見知事)

- 2点申し上げる。
- 三重県観光誘客推進本部を3月に立ち上げたが、本日が実質的なキックオフとなる。三重県が生き残っていくためには、観光が非常に大きな要素になる。観光局は当然仕事をするが、それぞれ関係する部局も我が事感を持って進めてもらいたい。
- 三重県知事になっていろいろな県外の人に会うが、三重県には観光資源が山ほどあると言われ、うらやましがられる。だが、県民気質が控えめなため、前にどんどん打ち出していくことが苦手。皆さん、腹をくくっていただき、観光関係はどんどんプロモーションをやって、三重県を前に押し出していきたい。精神論的なところとなるが、引っ込み思案なので、気持ちを持って、むしろ心を鬼にして前に押し出して行っていただきたい。